

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

事業所名 ()

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と部屋のスペースは適切であるか			
	②	職員の配置数は適切であるか			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか			
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか			
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか			
適切な支援の提	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか			
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			

供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか				

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか				
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・				
	⑫	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判				
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
関係機関や保護者との連携	⑭	障がい児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）				
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相				
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する				
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				
	㉑	障がいのない子どもと活動する機会があるか				
	㉒	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか				
	㉓	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持って				

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				
⋮ ⋮ ⋮	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか				
		チェック項目	はい	いいえ		改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか				
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に				
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信し				
	③5	個人情報に十分注意しているか				
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか				
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し				
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を				
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を				
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、				

心	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応				
	④③	ヒヤリハットの事例集を作成して事業所内で共有しているか				

※無記名でけっこうです

※封筒に入れて所属長まで提出してくだ

※**5月31日締め切り**です

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

事業所名 (ワンピース)

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	① 利用定員と部屋のスペースは適切	8	1	0	・二つの部屋を有効に活用してい
	② 職員の配置数は適切であるか	5	4	0	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1	1	・福祉車両が導入されてよくなった ・駐車場と玄関周りの整備が足りない ・スロープができて車いすの移動はしやす
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	4	5	0	・パートさんにも積極的に意見を聞くといい
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善	8	0	0	・地域の健常の子どもとの関わりを考え中
	⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開し	6	2	0	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	4	3	1	
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	・LOOPで勉強している
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画	9	0	0	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	0	・SM検査用紙がある
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3	0	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	0	・今はあえて控えめにしている ・会議でプログラムの意見を出し
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援	8	1	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し	6	2	0	・現在個別をやる余裕がない
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し	8	0	0	・確認する時間がある
	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
適切な	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点	0	8	1	・報告は素晴らしい ・できる時とできない時がある

支援の提供	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・	6	2	0	・日案リーダーが記録を取っている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判	8	1	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	5	4	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画	8	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）	9	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	2	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相	6	1	2	・これは特にしたいと思っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する	1	7	1	・今年初めて卒業生が出る ・今まで卒業生がいなかった
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	0	
	㉖	障がいのない子どもと活動する機	1	2	6	・現在模索中。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	0	
	㉘	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持って	7	2	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ	5	1	3	・あすなろさんにお任せしていることがほとんどになっている

保護者への説明責任等	③①	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1	0	
	チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	③②	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	
	③③	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3	0	
	③④	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に	9	0	0	
	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信し	8	1	0	
	③⑥	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	
	③⑦	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配	9	0	0	
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を	4	5	0	・力を入れて取り組んでいる
非常時の対応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し	6	3	0	
	③⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を	9	0	0	・避難訓練のプログラムがある
	③⑪	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を	7	2	0	・LOOPに取り入れている
	③⑫	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、	6	3	0	
	③⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応	9	0	0	

	④③	ヒヤリハットの事例集を作成して 事業所内で共有しているか	6	2	1	
--	----	---------------------------------	---	---	---	--

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

事業所名 (ワンステップ)

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	① 利用定員と部屋のスペースは適切であるか	8	1	0	活動内容によっては不十分な時がある。空間の使い方を考えていき
	② 職員の配置数は適切であるか	8	1	0	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	3	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	3	4	2	
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善	5	4	0	
	⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開し	5	4	0	・ホームページで公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	4	5	0	
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画	8	1	0	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	0	・SM検査を導入しているの ・SM検査を導入して明確になったと思う
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	3	0	・できる限り声を拾ったり何がやってみたいかを日常会話の中に
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	5	0	・積み重ねを大切にしているため、表面上は同じことをずっとしているように見える。保護者の方にわかりやすく発信していく必要
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援	8	1	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し	8	1	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し	9	0	0	
	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	

適切な支援の提供	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	1	4	4	・終了後、スタッフが様々な業務につくのでできない時がある ・帰りに話し合えない時があるが、週に1回ミーティングを設けている ・現在は限られたメンバーでしているため、他のスタッ
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・	5	4	0	・記録を活かすことができていないため、ミーティングで共有して
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判	8	1	0	
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行ってい	5	4	0	・ガイドラインを再度しっかり読み込むように伝えなければならな
関係機関や保護者との連携	②⑩	障がい児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画	9	0	0	
	②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）	7	2	0	・できる学校とできない学校がある
	②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4	4	・現在対象の子どもがいない
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相	2	7	0	・あすなろさんと共有している ・保護者に聞くのみの利用児もいる。必用なら連絡を取る
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する	5	2	2	・卒業生がいなかったので今までしていない ・今後そういう利用者が出てきたときは対応していく
	②⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	3	0	
	②⑯	障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	4	4	・地域のイベントに参加している ・地域の学校に通っている子どもが多いため、必要性はあるかと思う ・配慮事項でもあるため、今後どうしていくか難しい
	②⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	0	・生駒市の子ども部会に参加している
	②⑱	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	3	0	・話を受け入れてもらえない場合があるので、様子を見ながら時折伝えている ・利用開始から日が浅い方や変化があった場

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行う	3	5	1	・ LOOPでその機会を設けている ・ S S Tではその場を設けている
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	1	
		チェック項目	はい	<small>どちらともいえない</small>	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4	0	・ LOOPの茶話会や書道・ヨガのサークル活動を支援している
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に	5	4	0	
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信し	9	0	0	・ 年に3回、ニュースレターを発行している
	③5	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配	8	1	0	
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を	5	3	1	・ 開所式の際地域の方にお越しいただけるようにした。
非常時の対	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し	5	4	0	・ 感染症のマニュアルはある。その他もとのとていきたい。 ・ 現在作成中
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を	7	2	0	・ 今後も定期的に行っていく方向
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を	5	4	0	・ 新人研修で必修にしている
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、	5	2	2	・ 計画書に記載していなかった。次回より記載することが決定している。

<p>対応</p>	<p>④②</p>	<p>食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか</p>	<p>5</p>	<p>2</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お母さんからのヒアリングで重篤な症状の出るお子さんに対しては、指示書を出していただく予定 ・指示書は特にはもらっていな
	<p>④③</p>	<p>ヒヤリハットの事例集を作成して事業所内で共有しているか</p>	<p>5</p>	<p>2</p>	<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作る

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

事業所名 (One to One)

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	① 利用定員と部屋のスペースは適切	3	2	2	・事務所の改善が必要
	② 職員の配置数は適切であるか	3	3	1	・支援員を増やしてほしい
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	4	・事業所が2階にあるが、階段しかない。車いすの方は1階で授業している。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	1	5	1	
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善	1	6	0	
	⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開し	1	5	1	・よく知らない
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	1	5	1	・今後の課題
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2	0	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画	4	3	0	・自分自身のアセスメント力が必要
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	0	・SM検査を導入している
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	4	0	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援	6	1	0	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し	6	1	0	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し	4	2	0	・個別対応なのでやってないが、その日の予定を事前に話し合うのもいいと思う
	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
適切な	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点	4	1	2	

支援の提供	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・	4	3	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判	7	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行って	2	4	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画	3	3	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）	4	2	0	・必要な方のみ行っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	・発作等あるお子さんは気になりますが、基本的に保護者様がすぐそばにおられるので。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相	2	3	1	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する	2	4	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	0	
	㉖	障がいのない子どもと活動する機	1	2	3	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	5	1	
	㉘	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持って	6	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ	3	3	0	

保護者への説明責任等	③①	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2	0	
	チェック項目		はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	③②	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	
	③③	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	0	
	③④	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に	5	1	0	
	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信し	6	1	0	
	③⑥	個人情報に十分注意しているか	6	1	0	
	③⑦	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配	5	1	0	
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を	3	3	0	
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し	5	2	0	・作成中
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を	6	1	0	
	④③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を	4	3	0	
	④④	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、	6	1	0	
	④⑤	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応	4	2	0	

	④③	ヒヤリハットの事例集を作成して 事業所内で共有しているか	4	3	0	
--	----	---------------------------------	---	---	---	--

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（保護者様向け）

事業所名 （ ワンピース ）

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38	9	0	・新しいワンピースは行ったことがないのでわかりません ・子ども達がたくさん利用しているときは狭いように感じます
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	45	3	0	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	34	13	0	・新しいワンピースは行ったことがないのでわかりません
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書が作成されているか	46	2	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	45	3	0	
	⑥ 障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	28	11	・少ないけれど・・・
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか	41	7	0	
	⑧ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	44	4	0	
	⑨ 保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44	4	0	・母の足りないところをフォローしてください
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	39	9	0	・茶話会・母親同士でヨガや書道など開催しています ・私が仕事をしていてなかなか参加できていません。情報はいただいています。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	9	0	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	4	0	・きめ細かく書かれた連絡帳で交換日記のようで楽しいです。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	47	1	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	48	0	0	
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	40	6	0	・とても丁寧に対応されていると思います
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	45	2	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	46	1	1	・どちらかというとしていないと思う ・ワンピースが大好きです
	⑱	事業所の支援に満足しているか	46	2	0	

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（保護者様向け）

事業所名 (ワンステップ)

	チェック項目	はい			ご意見
		はい	どちらともいえない	いいえ	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	45	2	0	・不明
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	42	5	0	・活動中をあまり見ないのでよくわからないです ・不明
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	33	11	1	・玄関は段差がある ・ハードで対応できないものはソフトで対応するでいいと思う ・事業所を見ていないのでわからない
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書が作成されているか	44	2	1	・不明
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	41	6	0	
	⑥ 障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	25	11	・なくてもいいと思います ・そういうプログラムに参加していない ・現在のクラスのプログラムが始まったばかりなのでわからない ・不明 ・受け
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか	38	8	0	・していただいているところとそうでないところがある
	⑧ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	8	0	・こちらから申し出ないと面談などの機会を設けてもらえない。連絡帳には良い点しか書かれないため、様子がまいちつかめない ・連絡帳だけでは不十分。どういう支援をしてもらっているか、声掛けの
	⑨ 保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	9	1	・まだ。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	27	16	3	・保護者会等にあまり出席していないのでわからない ・平日に予定されているため、仕事を持っていると参加できない ・参加していないのでわからない
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	9	1	・経験がないのでわからない
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	9	1	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	38	8	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	44	3	0	
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	8	0	・わかりません ・防犯については不明だが、大概努力しているような感じ
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	34	11	0	・訓練はわからない ・わかりません
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	42	4	1	・はじめは辞めたいと言っていました が慣れてきたようです
	⑱	事業所の支援に満足しているか	43	3	1	・親も子どもとても手厚く支援してもらって感謝しています。 ・SSTや個別の送迎時、待機場所がなくて困る（あるけれど暑い・寒いので使いにくい） ・不明点多く、よくわからない事だらけ。 通所して1か月ちょっとではどういう過ごし方、先生の顔ぶれ、雰囲気など全くみえない。子どもの様子から楽しそうなのでいいし、色々努力されている風にも見えているが、実のところどういう様子なのかはわからず不安はある

その他コメント

・利用し始めてまだ数か月なのでほぼ「どちらともいえない」になりました。連絡帳ではよい部分を書いて下さっているので、問題点や課題についてお知らせしていただけるとありがたいです。

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（保護者様向け）

事業所名 (One to One)

	チェック項目	事業所名 (One to One)			ご意見
		はい	どちらともいえない	いいえ	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40	5	0	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	45	1	0	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	10	4	・玄関は段差がある
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書が作成されているか	47	1	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	43	4	0	
	⑥ 障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	22	18	・ One to Oneは個別なのでなくていいです ・ なくてもいいと思います
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか	41	4	0	
	⑧ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	46	0	1	・ いつもきちんと連絡いただき対応していただいています。ありがとうございます。
	⑨ 保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44	3	0	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援	36	9	2	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応して	39	7	0	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	4	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	43	4	0	
⑭ 個人情報に十分注意しているか	43	3	0		
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	34	11	1	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われ	27	17	3	・ 訓練はわからない

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	42	4	1	・勉強がメインなので楽しみ、とまではいきませんが、必要なことだと理解して頑張らせて通わせてもらっています
	⑱	事業所の支援に満足しているか	48	0	1	

平成30年度 一般社団法人無限放課後等デイサービス自己評価表（保護者様向け）

事業所名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配				
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書が作成されているか				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか				
	⑥	障がいのない子どもと活動する機会				
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか				
	⑧	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか				
	⑨	保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか				
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか				

	⑭	個人情報に十分注意しているか				
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行わ				
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか				
	⑱	事業所の支援に満足しているか				

※ あてはまる項目にレ点を入れてください

※ 平成30年5月31日までに添付の封筒に封をしてご提出ください

※ 無記名でお願いします

